

せいか

農業委員会だより 52号

2020年9月 発行
編集発行／精華町農業委員会
〒619-0285
京都府相楽郡精華町南稻八妻北尻70
TEL.0774-95-1903



もくじ

▼就任のあいさつ	P2
▼新委員の紹介	P2
▼担当地区	P2
▼新委員の抱負	P3
▼万願寺とうがらし	P3
▼全国農業新聞	P3
▼農業者年金	P3
▼学研都市に棚田	P4
▼食卓に一品	
万願寺とうがらしの塩昆布炒め	P4

南山城支援学校先生が 田植えに挑戦!!

例年なら、6月になると町内の各小中学校、支援学校では恒例の農業体験授業で、“田植え体験”をしています。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になり、先生が、田植え機に乗って田植えに挑戦しました。

会長就任挨拶

精華町農業委員会 会長 太田廣之

今回の会長選出で、委員の皆さんご推挙をいただきまして、引き続き2期目の会長の大役を努めさせていただことになり、身に余る光栄であります。身の引き締まる思いであります。

農業委員会は、農地の権利調整や農業経営の合理化など農業振興についての対策を進めたりと、農業や農業者に関する全ての事項にわたる役割や、農政の普及推進を図るという役割を担つています。

特に、農業委員会が、その主たる使命である、担い手への集積や集約化、耕作放棄地の発生防止、解消、新規参入の促進することが今後の重要な課題となっています。

そういう意味で、農地政策の一躍を担う農業委員会の役割はますます大きくなつております。その任務の重さを感じるわけでございます。

昨年度は、各地区ごとに連絡会議を幾度と開き問題点の洗出し等を行いました。

この3年の任期でこれを一步も二歩も前進させるべく19人の委員が一つになつて頑張つてしまひますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

令和2年7月19日の任期満了に伴い、農業委員14名（任期は令和2年7月20日から令和5年7月19日）と農地利用最適化推進委員5名（任期は令和2年8月1日から令和5年7月19日）が決定いたしました。これから3年間農家に対する相談活動並びに情報提供など、地域に根ざした農業委員活動を積極的に展開していきます。

新しい委員は、次のとおりです。（敬称略）

新しい農業委員会委員です

会長

太田 廣之
(僧坊)

副会長

岩井 三郎
(里)



新しい農地利用
最適化推進委員
です

担当地区

地区	菱田	滝ノ鼻	舟	里	僧坊	谷	八北稻	八南稻	植田	菅井	南	中	東	西北	山田	乾谷	柘榴	東畑
農業委員	新司	新司	岩井	岩井	太田	井澤	田中(安)	藤村	井上	森島	森島	松尾	森本	山本(功)	杉嶋	山本(功)	草嶋	
	太田	岩井	新司	井澤	井澤	田中(安)	藤村	田中(安)	森島	森本	井上	森本	松尾	山本(干)	山本(干)	山本(干)	草嶋	杉嶋
推進委員	野秋	野秋	田中(吉)	田中(吉)	野秋	田中(吉)	米澤	米澤	米澤	米澤	中川	中川	中川	中川	中村	中村	中村	中村

新農業委員の抱負

私は、農家の所得向上に繋がる事業の推進や担い手農業者の育成施策を取り組むほか、優良農地の保全、有効活用を図る施策に農業委員として自覚をもつて尽力したいと思っています。

新司吉行委員

この度、農業委員になり、何もわからない状態ですが、皆さまのご指導を仰ぎながら農家が抱える様々な課題の対策実現に寄与したいと思います。

田中安弘委員

高齢化社会になり、農業においても後継者不足となってきています。世の中男性だけではなく、女性も一役も二役もこなさなくてはならない時世になつてきました。私も、女性の力を出してがんばります。

藤村絹子委員

新農地利用最適化 推進委員の抱負

健康で幸せな生活の基本は、食べる事だと考えています。特に、おいしい米・野菜は人の心と体をつくるもどだと思います。日本の農業の未来を守るために微力ながら参加させてください。

山本千恵子委員

少子高齢化が進み、離農者が増え、後継者不足となり、非耕作地や耕作放棄地が増える地域にあつて、耕作地を守ることとともに、維持等地区の農業振興のために微力ながら貢献したい。

杉嶋秀美委員

今年度より農地利用最適化推進委員になりました。皆様方のご指導を得ながら、地域の課題を行政その他関係機関につなぐパイプ役になればと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

中村正委員

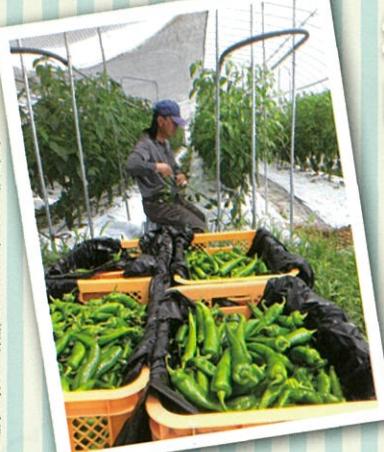
精華町特産の 「万願寺とうがらし」

「万願寺とうがらし部会」では、生産農家と栽培面積を増やすため、新部会員を対象に毎年「万願寺とうがらし塾」を開設。

土づくりから生育管理、収穫まで丁寧に指導している。

本年度は、収穫時期を延ばして収量のアップの実現を目指に掲げ、関東圏の大手スーパーでの販売にも力を入れている。

令和2年6月26日(金)「全国農業新聞」より



万願寺とうがらしを収穫する井上委員

農業経営とくらしに役立つ

全国農業新聞

地方版には身近な情報が満載。

■毎週金曜日発行
■購読料 1ヶ月:700円

●申込みは
農業委員会事務局
TEL:95-1903

農業者年金に加入しませんか?

加入要件

- ① 国民年金の第1号被保険者
- ② 年間60日以上農業に従事
- ③ 20歳以上60歳未満
- ④ 農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます

入って安心!
農業者年金!!

農業者年金の5つのメリット

- ① 少子高齢時代に強い積み立て方式
- ② 保険料は自分で選べ、いつでも見直しできる
月額2万円~6万7千円までの間で千円単位で自由に選択
- ③ 終身年金で80歳までの保証つき
- ④ 社会保険料控除など税制面でも大きな優遇
- ⑤ 認定農業者には保険料の国庫補助あり



相談・申込みは農業委員会事務局へ

学研都市 に棚田!!

学研都市精華町の国会図書館関西館、学研企業が立ち並ぶ光台地区の南側に隣接する農地の風景。

前号掲載の田植え後の風景です。



(前松尾広報委員)

食卓に一品

万願寺とうがらしの 塩昆布炒め



【材 料】

・万願寺とうがらし	200g
・塩ふき昆布	10g
・油	大 1

【作り方】

- ① 万願寺とうがらしの種を取り、食べやすい長さに切り、細切りにする。
- ② フライパンに油を熱し、万願寺とうがらしを入れ、しんなりするまで炒める。
- ③ しんなりしたら塩昆布を入れ混ぜる。混ざったら火を止めて盛り付ける。

ご飯にも酒の肴にも合いますよ !!



(草嶋委員)

委員の つぶやき

見やすく、読みやすい農業委員会だよりの発行に努めてまいりますので、掲載用の写真・記事の提供をよろしくお願い申し上げます。

(森本委員)

連絡先：精華町農業委員会事務局 ☎0774-95-1903

農業委員会だよりは、精華町役場農業委員会窓口にあります。また、精華町のホームページでも公開しています。
この印刷物が不要になれば、「その他リサイクルできる紙」として古紙回収に出してください。